



着任のご挨拶 町立病院副院長 本田 拓^{ひらく}



このたび、4月1日より、中富良野町立病院に赴任しています。

私は、横浜出身で、東北地方の医学部を卒業後、東京都内の大学院に進学し、主に腫瘍免疫学を研究しました。卒業後は、消化器外科学を専攻し、手術と臨床研究に従事してきました。年を重ねるにつれ、学生の頃訪れた北海道の雄大な景色を思い出し、いつか北海道で地域医療に従事してみたいと思い、平成20年8月に愛用のバイクに荷物を積んで北海道にきました。

最初は、道東の羅臼町診療所に勤め、その後、道北の天塩町立病院を経て、本年3月まで、同じ上川管内の中川町で診療に携わってきました。中富良野町の印象としては、新築の家が多い、スポーツをしている子どもが多い、車が多い、道路に鹿が群がっていないなど、「同じ上川でも違うものだ」と感じています。

これまで以上に、医療はもちろん、保健、福祉の領域で、町民の皆さまの健康にご奉仕していきたいと考えていますので、よろしくお願ひします。

防衛省特定防衛施設周辺整備調整交付金事業 で町立病院運営事業を実施

町立病院は、昭和39年に開設した本町唯一の医療機関として、町民の健康維持と予防・指導、疾病の早期発見、治療を始め医療情報の提供等を行っています。

当事業により、医療スタッフを確保することで、町民が受診できる安定した診療体制の整備を目的としています。

■問い合わせ 町立病院 ☎ 44-2020

